

- 問1 アフリカ大陸の北端や南端に分布する地中海性気候の地域では、伝統的な住居に「厚い壁」や「平らな屋根」という特徴が見られます。このような住居の工夫がなされている理由として、気候の特色に基づき正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 夏に雨が少なく乾燥するため、強い日差しを遮り室温の上昇を抑えるために壁を厚くし、雨を流す必要がないため屋根を平らにしている。
 2. わずかな降雨を効率よく集めるために屋根を平らにし、冬の厳しい寒さから身を守るために窓を小さくして壁を厚くしている。
 3. 一年を通して高温多湿であるため、通気性を確保するために窓を大きく作り、雨を効率よく流すために屋根の傾斜を急にしている。
 4. 常に強い風が吹き抜けるため、風の影響を受けにくい平らな屋根にし、砂嵐が室内に入るのを防ぐために壁を厚くしている。
- 問2 西アフリカのギニア湾沿いに位置するコートジボワールにおいて、その気候条件を最大限に活かして生産されており、生産量が世界一である農産物を次の中から選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)
1. 天然ゴム
 2. コーヒー豆
 3. カカオ豆
 4. 綿花
- 問3 レアメタルの一種で、産出地が極めて限定的であるという特徴を持ち、世界最大の産出国である南アフリカ共和国から北米、東アジア、ヨーロッパなどの先進工業地域へ供給されている資源は何ですか。 (2023年 広島県公立入試 類似)
1. 自動車
 2. ブラチナ
 3. オレンジ
 4. 綿糸
- 問4 ナイジェリアやガーナなどの国々で見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存する「モノカルチャー経済」が、国の経済に与える影響として最も適切な説明はどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 先進国との貿易において、常に輸出品の価格を高く維持できるため、安定した外貨獲得が可能になる。
 2. 特定の資源に特化することで、他国からの輸入に頼る必要がなくなり、自給自足の経済が成立する。
 3. 特定の品目を大量に生産するため、国内の他の産業が急速に発展し、工業化が容易に進むようになる。
 4. 輸出する品目の国際価格が暴落したり、自然災害などで不作になったりすると、国家財政が不安定になる。
- 問5 特定の鉱産資源や作物などの単一の製品の輸出に大きく依存する経済構造を何というか、最も適切な名称を選びなさい。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
1. 輸入代替経済
 2. アグリビジネス
 3. 知識インフラ経済
 4. モノカルチャー経済
- 問6 かつての植民地支配の影響により、人為的に引かれた国境線が原因で紛争が絶えなかったアフリカ州において、加盟国間の平和の維持や経済的な自立を目的として設立された「アフリカ連合 (AU)」の説明として、適切なものを選びなさい。 (2020年 福岡県公立入試 類似)
1. 石油産出国の利益を守り、国際市場における石油価格の安定を図ることを目的としている。
 2. イギリスの旧植民地を中心に構成され、かつての宗主国との経済的・文化的なつながりを維持している。
 3. エチオピアのアディスアベバに本部を置き、域内の紛争解決や経済発展に取り組んでいる。
 4. 南米諸国との経済連携を強化し、アメリカ合衆国に対抗するための自由貿易圏を形成している。
- 問7 アフリカ大陸の気候帯の分布には、大陸の中央付近を通るある緯線を中心として、南北にほぼ対称に広がるという特徴があります。この緯線の名称と、その周辺に広がる気候帯の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 南回帰線 — 常に乾燥している乾燥帯
 2. 本初子午線 — 一年中寒さが厳しい寒帯
 3. 北回帰線 — 四季の変化がはっきりした温帯
 4. 赤道 — 一年中気温が高く雨が多い熱帯
- 問8 ケニアなどの発展途上国における通信網の普及には、先進国とは異なる特徴が見られます。アメリカでは固定電話から携帯電話へと段階的に移行したのに対し、ケニアでは固定電話がほとんど普及しないまま携帯電話が急速に広まりました。このような普及の仕方が起こった背景として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
1. ケニア政府が、景観を保護するために屋外への電柱の設置や電線の敷設を法律で厳しく禁止したため。
 2. 国民の所得水準がアメリカと同等まで上昇し、高価な最新式のスマートフォンを全国民が購入できるようになったため。
 3. 広大な国土に電線を張り巡らせる固定電話に比べ、基地局を設置する携帯電話の方が初期整備コストを低く抑えられるため。
 4. 固定電話の通信技術は高度な専門知識を必要とするため、技術力の乏しい発展途上国では導入が不可能だったため。
- 問9 赤道付近に位置する都市のなかで、年間の平均気温が約20℃で安定しており、降水量が年間を通じて約800mm弱であるような、ケニアのナイロビに見られる気候の特徴について述べた文として正しいものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 標高が高いため、赤道直下であっても一年中涼しく過ごしやすい
 2. 一年中高温多湿で、毎日のように激しい雨 (スコール) が降る
 3. 砂漠が広がっており、一日のなかでの気温の変化が極めて激しい
 4. 一年のなかに四季の変化がはっきりとあり、冬には雪が降る
- 問10 アフリカ諸国が、かつてのアフリカ統一機構 (OAU) から「アフリカ連合 (AU)」へと組織を再編し、地域統合を推進している背景や目的として最も適切なものはどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. アフリカ州全体でまとまって紛争の解決や経済発展に取り組み、国際社会での影響力を高めるため
 2. 州内の貿易を制限し、各国が独自の通貨や経済圏を完全に独立させて保護貿易を行うため
 3. ヨーロッパ諸国の植民地支配を継続させるために、旧宗主国と政治的な契約を結び直すため
 4. 特定の資源を持つ国々だけで同盟を組み、他国への資源供給を制限して価格を操作するため
- 問11 アフリカ大陸のある断面において、海岸沿いの低地にある地点aと、そこから内陸に進んだ標高1500メートル以上の高い場所にある地点bの気候を比較したとします。地点bの年間を通じた気温が地点aよりも常に低い数値を示す要因を、地形の性質に触れて説明したものととして正しいものはどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. 高い山々に囲まれた盆地状の地形で、冷たい空気が底に溜まりやすいため。
 2. 内陸部は海から遠いため、暖流による気温上昇の効果が及ばないため。
 3. 地形の標高が高くなるほど、地上付近の気温が低下する性質があるため。
 4. 標高が高い場所では雲が発生しやすく、太陽光が遮られる時間が長いため。
- 問12 2006年から2016年にかけての統計において、原油の国際価格が大幅な上昇と下落を繰り返した時期がありました。輸出の多くを原油に依存している国が、このような価格変動によって受ける影響を説明したものととして適切なものはどれですか。 (2021年 秋田県公立入試 類似)
1. 輸出価格の変動が激しくなることで、安定した国家予算の策定や経済計画の立案が困難になる。
 2. 原油価格が大きく変動しても、産油国は常に一定の利益を得られる仕組みがあるため、国民生活への影響はほとんどない。
 3. 原油の価格が下落すると、それと連動して自動車などの工業製品の輸出額が自動的に増加し、経済が補われる。
 4. 国際価格が下落している期間は、先進国からの工業製品の輸入を停止することで、国内産業の保護に成功する。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 夏に雨が少なく乾燥するため、強い日差しを遮り室温の上昇を抑えるために壁を厚くし、雨を流す必要がないため屋根を平らにしている。	地中海性気候は、温帯の中でも「夏に乾燥し、冬に一定の降水がある」という非常に特徴的な気候区です。アフリカ大陸の北端（地中海沿岸）や南端に見られる伝統的な住居は、この気候に適応しています。強い日差しを遮断して室内の温度上昇を防ぐために壁を厚くし、窓を小さくする工夫がなされています。また、夏に雨がほとんど降らないため、日本の伝統的な住居のように雨を流すための傾斜をつける必要がなく、屋根が平らになっています。
問2	答え 3 カカオ豆	コートジボワールは西アフリカのギニア湾に面した熱帯地域に位置しており、高温多湿な気候がチョコレートの原料となるカカオの栽培に適しています。同国は長年にわたり世界最大のカカオ豆生産量を誇っており、国の経済を支える極めて重要な輸出産品となっています。他の選択肢もアフリカで栽培されていますが、生産量世界一という点ではカカオ豆が該当します。
問3	答え 2 プラチナ	プラチナは、埋蔵量が少なく抽出が難しいレアメタルの一種です。特定の地域に資源が集中している「偏在性」が極めて高く、南アフリカ共和国が世界最大の産地となっています。そのため、貿易の流れを見ると、南アフリカという特定の地点から、高度な工業技術を持つ世界各地の工業地域へと、集中的に供給されるという独特の構造を持っています。
問4	答え 4 輸出する品目の国際価格が暴落したり、自然災害などで不作になったりすると、国家財政が不安定になる。	モノカルチャー経済の最大の問題点は、経済の基盤が脆弱であることです。輸出を特定の品目に頼っているため、その品目の国際市場における価格が下がったり、気候変動により農産物の収穫量が減ったりすると、国全体の収入が激減し、経済が立ち行かなくなるリスクを抱えています。このため、多くの国が工業化や品目の多様化を目指しています。
問5	答え 4 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存する経済構造をモノカルチャー経済と呼びます。国際的な資源価格の変動によって、国の経済全体や1人あたりGDPの推移が大きく影響を受ける特徴があります。
問6	答え 3 エチオピアのアディスアベバに本部を置き、域内の紛争解決や経済発展に取り組んでいる。	アフリカ連合（AU）は、アフリカ大陸のほぼすべての国が加盟する組織です。エチオピアのアディスアベバに本部を置き、平和維持活動への介入や経済統合の推進など、かつてのアフリカ統一機構（OAU）よりも踏み込んだ権限を持って活動しています。石油輸出国機構（OPEC）や英連邦（コモンウェルス）とはその目的や背景が異なります。
問7	答え 4 赤道 — 一年中気温が高く雨が多い熱帯	アフリカ大陸の中央部には赤道が通っており、この低緯度地域では太陽の光を強く受けるため一年を通じて気温が高く、上昇気流によって雨が多く降る熱帯の気候が見られます。この赤道付近から南北に離れるにつれて、乾燥帯、温帯へと気候が変化していくのがアフリカ大陸の大きな特徴です。
問8	答え 3 広大な国土に電線を張り巡らせる固定電話に比べ、基地局を設置する携帯電話の方が初期整備コストを低く抑えられるため。	発展途上国では、一軒一軒に電線を引く固定電話のインフラ整備には莫大な費用と時間がかかります。これに対し、携帯電話は基地局をいくつか設置するだけで広範囲をカバーできるため、初期整備コストが大幅に安く済みます。その結果、固定電話の普及という段階を飛び越えて、直接携帯電話が普及する現象が起きています。これは「リープフロッグ（カエル跳び）」現象とも呼ばれます。
問9	答え 1 標高が高いため、赤道直下であっても一年中涼しく過ごしやすい	ケニアの首都ナイロビは標高約1700mの高地に位置しています。このため、熱帯の緯度にあいながら平均気温は20℃を下回る程度で安定しており、「常春」とも呼ばれる気候を形成しています。気温の折れ線グラフがほぼ横ばいになるほど年較差が小さいことが、この地域の気候グラフにおける大きな特徴です。
問10	答え 1 アフリカ州全体でまとまって紛争の解決や経済発展に取り組み、国際社会での影響力を高めるため	かつてのアフリカ統一機構（OAU）は、植民地からの独立を主な目的としていましたが、独立後の国々で発生する内戦や貧困といった問題に十分対応できないという課題がありました。そこでAUでは、EUのような高度な地域統合を目指し、平和維持軍の派遣などによる紛争解決への積極的な介入や、将来的な共通通貨の導入、関税の撤廃などを通じた経済圏の拡大を目標としています。これにより、アフリカ全体での自立と発展を目指しています。
問11	答え 3 地形の標高が高くなるほど、地上付近の気温が低下する性質があるため。	地形断面図において、標高の低い地点a（海沿い）と標高の高い地点b（内陸高地）を比較した場合、気温に最も大きな影響を与えるのは「高度による気温減率」です。緯度がほぼ同じであれば、標高が約1500メートル高い地点bは、地点aよりも計算上は約9度ほど気温が低くなります。このため、年間を通じて気温のグラフは地点bの方が低い位置で推移することになります。
問12	答え 1 輸出価格の変動が激しくなることで、安定した国家予算の策定や経済計画の立案が困難になる。	特定の資源に経済を依存する構造では、国際価格の急落が国家の歳入不足を招きます。これにより、予定していた道路や学校などのインフラ整備、社会福祉などの公共事業が進められなくなるリスクが生じます。このように、特定の一次産品に依存する経済は「モノカルチャー経済」に近い脆弱性を持っており、持続的な経済成長を阻む要因となります。